

＜プログラム＞

第1日目: 2014年11月15日(土)

＜標本展示＞	演題 1-18	8:30	～	17:20	(1階 実習室 1)
＜開会の辞＞		11:25	～	11:30	(3階 講義室 3)
＜ランチョンセミナー 1＞		11:30	～	12:30	(3階 講義室 3)
＜一般演題 1＞	演題 1-18	12:30	～	17:20	(3階 講義室 3)
＜特別講演＞		17:30	～	18:30	(3階 講義室 3)
＜懇親会＞		18:45	～	20:15	(福利厚生棟 1階)

11:25～11:30 開会の辞

和歌山県立医科大学 神経内科学講座 伊東秀文

11:30～12:30 ランチョンセミナー 1 共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

座長 村田顕也 (和歌山県立医科大学 神経内科学講座)

「パーキンソン病の最新の治療」

順天堂大学医学部 脳神経内科 服部信孝 先生

一般演題 1 (口演)

12:30～13:00 脳炎

座長 新宅雅幸 先生 (大阪赤十字病院 病理診断科)

*1. シェーグレン症候群に合併したアメーバ性脳炎の1剖検例

○ 丹藤 創 (タンドウ ソウ)¹, 伊東 恭子¹, 八木田健司², 野崎智義², 片野晴隆³,
長谷川秀樹³, 松尾 宏俊⁴, 細川 洋平⁵, 伏木 信次¹

1) 京都府立医科大学大学院 分子病態病理学

2) 国立感染症研究所 寄生動物部 3) 同 感染病理部

4) 近江八幡市立総合医療センター 神経内科 5) 同 病理診断科

2. 濾胞性リンパ腫治療後に多発性大脳病変を呈した58歳男性剖検例

○ 佐藤亮太 (サトウ リョウタ)^{1,2}, 石口絵梨¹, 中野雄太^{1,4}, 前田敏彦¹,
尾本雅俊¹, 石井文彩³, 高尾昌樹⁴, 池田栄二³, 神田 隆¹

1) 山口大学大学院医学系研究科 神経内科学

2) 山口県立総合医療センター 神経内科

3) 山口大学大学院医学系研究科 病理形態学

4) 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク

13:00～13:30

脳症

座長 伊東恭子 先生 (京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学)

3. 橋本病にて経過観察中、難治性てんかん重積をきたした一剖検例

○ 元田敦子 (モトダ アツコ)¹, 同道頼子¹, 野田公一¹, 万代光一², 倉重毅志³,
松永晶子⁴

1) 東広島医療センター 神経内科 2) 東広島医療センター 検査科

3) 県立広島病院 神経内科 4) 福井大学医学部附属病院 神経内科

*4. 大脳白質の血管病変と多発性壊死性病変を認めた、パーキンソン症候群の1例

○ 森 千晃 (モリ チアキ)¹, 朴 貴瑛², 大江田知子², 澤田秀幸², 山寺みさき¹,
井上貴美子¹, 藤村晴俊¹

1) 国立病院機構刀根山病院 神経内科 2) 国立病院機構宇多野病院 神経内科

13:30～14:00

Amyloidosis

座長 富本秀和 先生 (三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学)

*5. トランスサイレチン遺伝子 Gly47Arg 変異を有し、脳軟膜への高度なアミロイド沈着を呈した一剖検例

○ 角田溪太 (カクダ ケイタ)¹, 隅 寿恵², 上原拓也^{1,2}, 別宮豪一², 衛藤昌樹¹,
山内周一³, 中 隆¹, 望月秀樹²

1) 東大阪市立総合病院 神経内科 2) 大阪大学医学部 神経内科

3) 東大阪市立総合病院 病理部

6. 小脳出血治療中に突然死した100歳女性例

○ 福岡敬晃 (フクオカ タカアキ)¹, 丹羽淳一¹, 泉 雅之¹, 中尾直樹¹, 道勇 学¹,
三室マヤ², 岩崎 靖², 吉田真理²

1) 愛知医科大学 神経内科 2) 同 加齢医科学研究所

-Coffee Break (10 分)-

14:10~14:40

CAA, CJD

座長 山田正仁 先生

(金沢大学大学院医学系研究科 脳老化・神経病態学 (神経内科学))

7. 3T MRI によるアミロイド関連微小血管病変の描出 ; *ex vivo* MRI と病理所見の直接比較

○ 丹羽 篤 (ニワ アツシ)¹, 伊井裕一郎¹, 松尾 皇¹, 富本秀和¹, 高瀬伸一², 前田正幸³, 赤津裕康⁴, 橋詰良夫⁴

1) 三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学

2) 三重大学医学部附属病院 中央放射線部

3) 三重大学医学部附属病院 放射線診断科 4) 医療法人さわらび会福祉村病院

8. MM1 クロイツフェルトヤコブ病 (CJD) の 1 剖検例における α B-crystallin の検討

○ 赤木明生 (アカギ アキオ)^{1, 2}, 三室マヤ¹, 岩崎 靖¹, 森 恵子³, 伊藤益美³, 吉田真理¹

1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所 2) 金沢大学 神経内科

3) 小山田記念温泉病院

14:40~15:10

AD, HD

座長 山本 徹 先生 (介護老人保健施設 ライフケア中津)

9. 大脳皮質基底核症候群 (CBS) が疑われたアルツハイマー病 (AD) の剖検例

○ 家田俊明 (イエダ トシアキ)¹, 赤木明生², 三室マヤ², 岩崎 靖², 吉田真理²

1) 市立四日市病院 脳神経内科 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

10. Somatic sprout と多数の torpedoes が認められた Huntington 病の 1 剖検例

○ 坂井健二 (サカイ ケンジ)¹, 石田千穂², 森永章義^{1,3}, 高橋和也², 山田正仁¹

1) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科)

2) 独立行政法人 国立病院機構医王病院 神経内科

3) 独立行政法人 国立病院機構七尾病院 神経内科

15:10～15:40

Parkinsonism

座長 吉田眞理 先生 (愛知医科大学 加齢医科学研究所)

*11. Hemiparkinsonism-hemiatrophy 症候群の一部検例

- 柘植彩子 (ツゲ アヤコ), 中村正孝, 三宅浩介, 飯田 慎, 井谷公美, 森 勢論, 隠岐光彬, 藤田賢吾, 國枝武伸, 和手麗香, 金子 鋭, 日下博文
関西医科大学 神経内科

12. 複数の病態を伴った多系統萎縮症の一部検例

- 宮田 元 (ミヤタ ハジメ)¹, 本郷祥子², 福迫俊弘³, 尾本雅俊⁴, 森松光紀⁵
 - 1) 秋田県立脳血管研究センター 脳神経病理学研究部
 - 2) 秋田大学医学部医学科 3) 山口県立総合医療センター 神経内科
 - 4) 山口大学大学院医学系研究科 神経内科学 5) 徳山医師会病院 神経内科

-Coffee Break (10 分)-

15:50～16:20

FALS

座長 日下博文 先生 (関西医科大学 神経内科学講座)

13. FUS 陽性封入体を伴う家族性筋萎縮性側索硬化症の一部検例

- 天草善信 (アマクサ ヨシノブ)¹, 丹羽央佳¹, 伊藤 誠², 赤木明生³, 三室マヤ³, 岩崎 靖³, 吉田眞理³
 - 1) 刈谷豊田総合病院 神経内科, 2) 刈谷豊田総合病院 病理科,
 - 3) 愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経病理部門

*14. Optineurin 遺伝子にヘテロ接合 E478G 変異を認めた家族性 ALS の一部検例

- 綾木 孝 (アヤキ タカシ)¹, 伊東秀文¹, 小牟禮 修², 辰己新水³, 漆谷 真³, 川上秀史⁴, 高橋良輔³
 - 1) 和歌山県立医科大学 神経内科, 2) IHI 播磨病院 神経内科,
 - 3) 京都大学 神経内科, 4) 広島大学原爆放射線医科学研究所 分子疫学研究分野

16:20～16:50

ALS 1

座長 藤村晴俊 先生 (国立病院機構 刀根山病院 臨床研究部)

*15. 残存運動神経細胞に pTDP-43 陽性, cystatin C 陽性の大型類円形細胞質内封入体を認めた「広範型」ALS の 1 剖検例

○ 新宅雅幸 (シンタク マサユキ)¹, 金田大太², 小柳清光³

1) 大阪赤十字病院 病理診断科 2) 同 神経内科

3) 信州大学医学部 神経難病学

*16. 運動神経諸核に type C 類似の pTDP-43 沈着を認めた ALS の 1 例

○ 上田紗希帆 (ウエダ サキホ), 尾崎 彰彦, 山本 徹

大阪府済生会中津病院

16:50～17:20

ALS 2

座長 加藤信介 先生 (鳥取大学医学部 脳病態医科学分野)

17. 筋萎縮性側索硬化症の一部検例

○ 西村広健 (ニシムラ ヒロタケ), 濱崎周次, 定平吉都

川崎医科大学 病理学 1

*18. 紀伊半島出身 ALS の一例

○ 牧浦葉子 (マキウラ ヨウコ)¹, 野倉一也², 加子哲治², 東 文香², 溝口良順³, 山本纈子⁴, 岩崎 靖⁵, 三室マヤ⁵, 吉田眞理⁵

1) 西大和リハビリテーション病院 2) 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 神経内科

3) 同 病理 4) 並木病院 神経内科

5) 愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経病理部門

17:30～18:30

特別講演

座長 伊東秀文 (和歌山県立医科大学 神経内科学講座)

「自然と人」 紀伊半島と南洋群島 (生命の源流)

八瀬 善郎 名誉教授 (和歌山県立医科大学)

18:45～20:15

全体懇親会

福利厚生棟 1 階

第2日目: 2014年11月16日(日)

<標本展示>	演題 19-30	8:00	～	15:15	(1階 実習室 1)
<一般演題 2>	演題 19-22	10:00	～	11:00	(3階 講義室 3)
<臨床神経病理懇話会 世話人会>		11:00	～	11:30	(3階 講義室 2)
<神経病理学会近畿地方会 世話人会>		11:30	～	12:00	(1階 会議室)
<ランチョンセミナー 2>		12:00	～	13:00	(3階 講義室 3)
<一般演題 3>	演題 23-30	13:00	～	15:10	(3階 講義室 3)
<閉会の辞>		15:10	～	15:15	(3階 講義室 3)

一般演題 2 (口演)

10:00～10:30 **神経・筋**

座長 西村広健 先生 (川崎医科大学 病理学 1)

*19. 抗 U3RNP 抗体陽性筋炎の臨床病理学的検討

- 村田顕也(ムラタ ケンヤ)¹, 中西一郎¹, 池田高治², 三森経世³, 伊東秀文¹
1) 和歌山県立医科大学 神経内科 2) 和歌山県立医科大学 皮膚科学
3) 京都大学医学部大学院医学研究科 臨床免疫学

20. 腓腹神経生検を行った抗 Neurofascin 抗体陽性 Lewis-Sumner 症候群の一例

- 大崎裕亮(オオサキ ユウスケ)¹, 松井尚子¹, 葛目大輔², 藤田浩司¹, 野寺裕之¹,
尾本雅俊³, 海田賢一⁴, 和泉唯信¹, 神田 隆³, 梶 龍兒¹
1) 徳島大学 神経内科 2) 近森病院 3) 山口大学 神経内科
4) 防衛医科大学校 内科 3 神経・抗加齢血管内科

10:30～11:00 **脳腫瘍**

座長 村田晋一 先生 (和歌山県立医科大学 病理学第二教室)

*21. 髄膜腫との鑑別に苦慮した胸髄 malignant solitary fibrous tumor の一例

- 松井宏樹(マツイヒロキ)¹, 高木健治¹, 石田光明², 九嶋亮治², 遠山育夫³,
野崎和彦¹
1) 滋賀医科大学 脳神経外科学講座, 2) 滋賀医科大学附属病院 病理診断科
3) 滋賀医科大学 分子神経科学研究センター

22. 脳生検で診断困難だった脳原発悪性リンパ腫の剖検例

- 加藤博子(カトウ ヒロコ)¹, 岩崎 靖², 三室マヤ², 吉田眞理², 安藤哲朗¹,
川上 治¹, 杉浦 真¹, 加藤隼康¹, 横井克典¹, 都築雨佳¹, 原田陽平¹
1) 安城更生病院 神経内科 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

11:00～11:30 臨床神経病理懇話会 世話人会 (3階 講義室2)

11:30～12:00 日本神経病理学会近畿地方会 世話人会 (1階 会議室)

12:00～13:00 ランチョンセミナー 2 共催：エーザイ株式会社
座長 遠山育夫 先生 (滋賀医科大学 分子神経科学研究センター)
「アルツハイマー病：根本治療に向けた研究最前線」
東京大学大学院医学系研究科 神経病理学分野 岩坪 威 先生

一般演題3 (口演)

13:00～13:30 Pick

座長 石津秀樹 先生 (財団法人慈圭会 慈圭病院)

23. 行動異常で発症し、高度の前頭側頭葉萎縮を呈したピック病の1剖検例

○ 岩崎 靖 (イワサキ ヤスシ)¹, 森 恵子², 伊藤益美², 赤木明生¹, 三室マヤ¹,
吉田真理¹

- 1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経病理部門
- 2) 小山田記念温泉病院 神経内科

24. 多数のRD4陽性RD3陰性神経細胞内封入体を基底核・脳幹・小脳に伴ったPick小体を有するPick病の1剖検例

○ 池田智香子 (イケダ チカコ)^{1,2}, 横田修^{1,2,3}, 長尾茂人^{1,2}, 大島悦子¹,
寺田整司^{1,2}, 石津秀樹⁴, 内富庸介¹

- 1) 岡山大学大学院 精神神経病態学 2) 南岡山医療センター 臨床研究部
- 3) きのこエスポール病院 4) 慈圭精神医学研究所

13:30~14:00

FTDP-17

座長 片山禎夫 先生 (川崎医科大学 神経内科学)

25. Tau 遺伝子 P301L 変異を認めた FTDP-17 の 1 剖検例

○ 橋詰良夫 (ハシヅメ ヨシオ)¹, 赤津裕康¹, 堀 映¹, 桑野良三²

1) 福祉村病院 神経病理研究所 2) 新潟大学 脳研究所

26. *MAPT* の新規遺伝子変異を認めた FTDP-17 の一剖検例

○ 倉重毅志 (クラシゲ タカシ)^{1,2}, 森野豊之³, 城間紀之⁴, 山崎 雄¹, 高橋哲也¹,

有広光司⁴, 丸山博文¹, 伊東秀文⁵, 川上秀史³, 松本昌泰¹

1) 広島大学大学院 脳神経内科学 2) 県立広島病院 脳神経内科

3) 広島大学原爆放射線医科学研究所 分子疫学

4) 広島大学病院 病理診断科 5) 和歌山県立医科大学 神経内科

-Coffee Break (10 分)-

14:10~14:40

PSP+ α

座長 上野正樹 先生 (香川大学医学部 炎症病理学)

27. 多数の ghost tangle を海馬領域に認めた, 進行性核上性麻痺の高齢者の一剖検例

○ 岩瀬 環 (イワセ タマキ)¹, 水野友之¹, 吉田眞理²

1) 名古屋市厚生院 神経内科 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

28. パーキンソニズムが先行し筋萎縮性側索硬化症の剖検例

○ 武内俊明 (タケウチ トシアキ)¹, 隅蔵大幸², 藤田浩司¹, 野寺裕之¹, 瓦井俊孝¹,

和泉唯信¹, 村山繁雄², 梶 龍兒¹

1) 徳島大学 神経内科 2) 東京都健康長寿医療センター 神経病理

14:40～15:10

脱髄・炎症

座長 東 靖人 先生 (姫路中央病院 神経内科)

29. 大脳白質に広範な左右対称性壊死病変を認めた視神経脊髄炎の1剖検例

○石田千穂 (イシダ チホ)¹, 池田篤平¹, 高橋和也¹, 本崎裕子¹, 池田芳久¹,
駒井清暢¹, 篠原もえ子², 山田正仁²

1) 国立病院機構医王病院 神経内科

2) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科)

30. ステロイド治療に反応する多発性の大脳, 脳幹および髄膜病変を認めた1生検例

○中野博人 (ナカノ ヒロト)¹, 尾崎太郎¹, 池田芳久^{1,2}, 島 啓介¹, 野崎一朗¹,
坂井健二¹, 浜口 毅¹, 小野賢二郎¹, 中田光俊³, 岩佐和夫¹, 山田正仁¹

1) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科)

2) 国立病院機構 医王病院 3) 金沢大学附属病院 脳神経外科

15:10～15:15 閉会の辞

和歌山県立医科大学 神経内科学講座 伊東秀文

*第10回日本神経病理学会近畿地方会の演題を兼ねる。